

Arts and Museum Events in New Taipei City

新北市藝遊

2025
1-2月號

2025
25 新北市文化走春
LUNAR NEW YEAR
NEW TAIPEI CITY

金蛇出動



日新版

カバーストーリー



2025年 新北市の文化の春巡り - 金蛇の出動

蛇が這って来たり去ったり、新年を迎えるにあたり、新北市政府の文化の春巡りのブランドは今年「金蛇の出動」をテーマとし、新北市の五つの博物館、国定古跡である林本源園邸、及び各種の芸術文化施設のイベントを結び付け、五つの美学廊下と周辺の観光地を繋げた一日で遊び尽くすプランを提供します。春巡りのイベントは春節の前日から始まり、各会場では幾つかの一定の購入金額に満たしたら、景品が贈られたり、会場でチェックすれば、新北博物館のバッジがもらえる等のイベントが用意されています。最大の目玉は文化の春巡りが初めて一日ツアーとして拡大され、美学廊下の特色を組合せ、新北博物館を訪れ、土地に根差した物語を聞くものです。第一弾の文化の春巡りのウォーミングアップイベントでは、民衆を新北市内の芸術文化施設会場に招き、新しい一年を迎え、過ぎ去った古い歳を送る指定された言葉を自身のソーシャルプラットフォームに投稿すると、受付でシールを受け取れ、

巳年の到来を迎えます。二日から五日までの期間中、新北市内の芸術文化施設展覧会場において、指定された画像を撮影し、ソーシャルプラットフォームにアップロードするか、一定額の買い物をするか、素敵な限定の巳年の記念品がプレゼントされます。又、チェックして、願い事をするというイベントもあります。ソーシャルプラットフォームで新年の願い事をする、新北博物館のバッジも追加でプレゼントされます。これを除いて、新北市内の芸術文化施設展覧会場も各々家族全員で楽しめる様々なイベントを押し出します。十三行博物館の階段広場では、毎日異なる親子向けのインタラクティブなパフォーマンスが行われます。淡水古跡博物館では、数量限定の文字、絵画作品がプレゼントされます。新北市の鶯歌陶磁器博物館では、4日間の連続イベントが企画され、毎日子供達に人気のDIYワークショップ及び大道芸人の演出が眺められます。そして、坪林茶業博物館では、懐古的なゲームや蛇のような動き

の「蛇棒チャレンジ」を体験しに招きます。又、二日には特別な数量限定の開館記念品がプレゼントされ、共に良いお年を迎えて頂きます。

六日から元宵（十五日）までは、新北市文化局が特別に数量限定の無料の春巡りの一日ツアーイベントを押し出します。五つの美学廊下を巡り、芸術及び地域文化を結び付けながら春の訪れを迎えます。黄金山城ルートでは、鉱業文化を探索し、新北市立黄金博物館を軸心とし、砂金を採る地域産業のルートを繋ぎます。緑の山林ルートでは、坪林茶業博物館を訪れ、茶山の魅力を感じながら静かな一時を過ごすことができます。青空の海岸線に広がる淡水古跡群では、新北市立淡水古跡博物館並びに新北市立十三行博物館を訪れ、考古学の楽しさを体験することができます。最後に府中双城ルートでは、文化交流を核心とし、国定古跡である林本源園邸を見学し、ミャンマー通りを訪れ、新住民の先輩方と食文化を交流し、様々な文化の特徴に耳を傾けることができます。

金蛇の出動の文化の春巡りのシリーズイベントでは、市民の皆様を新北市の各博物館へ歩き回りながら景品を受け取りに招き、金蛇が動き続ける一年を共に過ごしましょう。



2025年 新北市の文化の春巡り - 金蛇の出動

01/22-02/12
新北市立の博物館および芸術文化施設
02-2960-3456#4528
www.culture.ntpc.gov.tw



編集者の選択



2025年 新北市美術館展覧会場「山を抜く」

新北市立美術館の「Passing Through」屋外展示会は1月18日から3月30日まで開催され、林淑鈴、莊晉、張文苑、黎志文、魏柏任の5人の芸術家を招き、素描（スケッチ）、写生、彫刻の視点から、人と土地、風景の関係を描き出して頂きます。作品内外にお互いに隙間に応じて生まれたばらばらの空間に放射します。「山を抜く」は作品がどのように自然と相互に依存しているかを語るのを除き、その形状及び美術館周辺の土地、風景に焦点を合わせ、写生のように想像し、目の前での景色の姿を描写されます。この様な絶え間ない移動の状態が三鶯新生地の様な都市の果て及び自然の境界地帯、又は5組の異なるスタイルの作品群

の間で、境界線を辿り歩きながら体を筆にさせる事を強調します。こうして人と彫刻、乃至山河の身体が形を成し、素描のように奔流し、洗練された肌理を得て、有機的にうねり、透き通るように呼吸し始めます。周囲の景観と輪郭を用いて対話させると同時に、「山を抜く」もアウトドア彫刻がどのように空間を巡り、空間を作り出し、最終的には空間そのものになるのかを思考します…一つ十分な軽やかな身体が自由に動き回れる空間であり；一つ流動し定まることなく、徐々に形が浸透していく空間です。川のように、風のように、遠くの白い泡に赴き、渴望を巻き転び、もっと深みへと流れ込んでいきます。



01/18-03/30
新北市美術館
02-2679-6088
https://ntcart.museum



運動競争進化論：古代生活と現代競技の特別展

現代人にとって、運動は健康を得て、体型を維持する手段ですが、アスリートは競技場で現す力及び美しさは重要な精神的価値並びに人生の栄光を追求する頂点に当たります。しかし、先史時代の人々にとっては、強靱な体力や巧みな狩猟技術こそが家族を養い、生活を維持するための基本的な能力なものでした！更に、古代社会においては、優れた狩人は高い社会的地位を持っており、現代の優れたアスリートがその成就によって祭り上げられるのと同じです。「2025年双北（台北市及び新北市）世界壮年運動会」に合わせ、今年1月17日から9月14日まで、新北市立十三行博物館では「運動競争進化論：古代生活と現代競技の特別展」が特別に企画されます。この特別

展では、考古学並びに人類学の視点から、「弓矢」、「投げ物」、「十三行人の運動」等のセクションを設け、台湾、東南アジア、大洋州等の地域で生産活動に使用され、自然から取り集められた先史時代の狩猟道具及び現代に受け継がれ、進化してきた運動用品を紹介します。特別展では、出土した十三行人の骸骨の状況から台湾の先史時代の人々の生活様式を観察し、運動の安全性についての鑑みとされます。これを除き、当館や国史館の所蔵品に加え、稀に見られる復活祭島の「鳥人」衣装、「輕艇（カヌー）少年」劉錦翰のカヌーも展示され、現場へ孤独なアスリートの人生への執念を感じにいらっしやっ



01/17-09/14
新北市立十三行博物館
02-2619-1313#303
www.sshm.ntpc.gov.tw



新北市美術館



- 🕒 10:00-17:00
- 🆓 Free
- ☎ 02-2679-6088
- 📍 鶯歌区館前路 300 號
- 🚉 台湾鉄道→鉄道「鶯歌駅」にて下車、文化路に沿って館前路に出てから道沿いを真っすぐに歩いていくと到着。

新北市立黄金博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館、祝日の場合は平常通り開館し、翌日が休館です）
- 🎫 NT\$80 ☎ 02-2496-2800
- 📍 新北市瑞芳区金光路8号
- 🚉 台北—金瓜石：MRT「忠孝復興駅」2番出口を出て、九份経由の1062番バスに乗り、「金瓜石（黄金博物館）」にて下車。

新店十四張歴史建築園区



- 🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）
- 🆓 Free
- ☎ 02-29603456#4550
- 📍 新北市新店区央北二の道路
- 🚉 MRT→環状線（かんじょうせん）「十四丁目駅」にて下車、出口から徒歩約10分。

📍 即日より12/31まで
新店十四丁目歴史建築公園及び伝統工芸オープニング特別展

新北市芸文センター



- 🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）
- 🆓 Free
- ☎ 02-2253-4417
- 📍 新北市板橋区莊敬路 62 号
- 🚉 MRT→板南線（ブルーライン）「新埔駅」にて下車。4番出口を出て右折し、横断歩道を渡り、文化路二段182巷まで直進し、右折。再び直進し、約3分で到着。

樹林芸文センター



- 🕒 演芸ホール開放時間：開演60分前よりチケット提示でロビーに入場可能。客席開場は開演30分前となります。
- ☎ 02-2682-0035
- 📍 新北市樹林区樹新路 40-8 号
- 🚉 鉄道「樹林駅」正面（鎮前街）出口より左に進み、徒歩約8分で到着（SHOWTIME シネマ横）

新北市立鶯歌陶磁博物館



- 🕒 月曜～金曜09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）
- 🎫 NT\$80
- ☎ 02-8677-2727
- 📍 新北市鶯歌区文化路 200 号
- 🚉 台湾鉄道→台湾鉄道の区間車（各駅停車）に乗りして「鶯歌駅」にて下車。文化路の出口を出て徒歩10分。

📍 即日より 04/06
2024 台湾国際陶芸ビエンナーレ

新北市立淡水古蹟博物館



- 🕒 月曜～金曜09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）
- 🎫 NT\$80
- ☎ 02-2623-1001
- 📍 新北市淡水区中正路 28 巷 1 号
- 🚉 MRT「淡水駅（終着駅）」に到着したら紅26番、836番のバスに乗り換え、紅毛城まで。

📍 即日より
淡水古蹟マイクロ博物館

府中 15



- 🕒 09:30-17:00（第一月曜日休館）
- 🆓 Free
- ☎ 02-2968-3600#211
- 📍 新北市板橋区府中路 15 号
- 🚉 MRT→5番線（板南線）に乗り、「府中駅」にて下車。2番出口を出て、徒歩約40mで到着。もしくは1番出口を右へ進み、横断歩道を渡って直進。約3分で到着。

新莊文化芸術センター



- 🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）
- 🆓 Free
- ☎ 02-2276-0182#101
- 📍 新北市新莊区中平路 133 号
- 🚉 MRT→板南線に乗り、「新埔駅」にて下車。805番バスに乗り換え、「新泰游泳池」バス停にて下車。または5番出口を出て藍18番バスに乗り換え、「新莊高中」バス停にて下車。

新北市眷村文化園区—空軍三重一村



- 🕒 10:00-22:00
- 🆓 Free
- ☎ 02-2976-8725
- 📍 新北市三重区正義南路86巷
- 🚉 MRT「中和新蘆線 - 迴龍線」に乗り、「台北橋」で下車後、徒歩で文化南路→福德南路→正義南路86巷を進みます。

📍 即日より 12/31 まで
村長の家 常設展

新北市立十三行博物館



- 🕒 09:30-17:00（第一月曜日休館）
- 🎫 NT\$80
- ☎ 02-2619-1313
- 📍 新北市八里区博物館路 200 号
- 🚉 MRT「関渡駅」→紅13番バス→「十三行博物館」バス停。または、MRT「淡水駅」→渡し船→紅 22 番バス、704 番バス→「八里行政中心（十三行博物館）」バス停。

新北市坪林茶業博物館



- 🕒 月曜～金曜09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-17:30（第一月曜日休館）
- 🎫 NT\$80
- ☎ 02-2665-6035
- 📍 新北市坪林区水德里水聳凌坑 19-1 号
- 🚉 MRT「新店駅」にて下車し、923番または緑12番（G12）の新店バスに乗り換え、「坪林国中」バス停にて下車、徒歩約5分で到着。

📍 即日より 11/11 まで
茶と王の特別展

板橋 435 芸文特区



- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00（第一月曜日休館）
- 🆓 Free
- ☎ 02-2969-0366
- 📍 新北市板橋区中正路 435 号
- 🚉 MRT→板南線（ブルーライン）「板橋駅」にて下車。310、307、810、857、786番バスに乗り換え、「板橋国中（435芸文特区）」にて下車。

新北市美麗永安芸文センター



- 🕒 09:00-17:00（毎月第一の月曜日休館）
- 🆓 Free
- ☎ 02-2929-8830
- 📍 新北市中和区中和路390号2階
- 🚉 MRTオレンジラインに乗って、「永安市場駅」で降ります。

新板アートギャラリー



- 🕒 09:00-17:00
- 🆓 Free
- ☎ 02-2950-6606
- 📍 新北市板橋区漢生東路166号3階
- 🚉 MRTバナム線「板橋駅」3A出口を出て、板橋駅1階東側から仙民大通りを直進し、漢城東路を右折して徒歩7分程度です。